



水の館プラネタリウム



プラネタリウム及び下記イベントのお問い合わせは、
手賀沼親水広場 水の館 TEL.04-7184-0555 / FAX.04-7185-5869

★定時上映

2026年7月18日(土)～10月25日(日)の土日祝

テーマ番組「プラネタリウムでクイズの旅」

我孫子で人気のプラネタリウムクイズ番組。今回はどんな難問が待ち受けているのかな？

大人からお子さままで、一緒に挑戦しながら、星の楽しさを再発見してください。

星空解説「今夜、なにがみえるかな」

「夏の大三角」と天の川を道しるべに、わし座やさそり座など夏を代表する星座の魅力に迫る星空解説番組です。肉眼での具体的な星座の探し方や、星々にまつわる壮大なギリシャ神話を交え、夏の夜空の楽しみ方を案内します。

脚本・演出：駒井仁南子 プログラム：佐藤幹哉

☆土日祝の 上映時間	テーマ番組 10:00～／13:00～／15:00～ 星 空 解 説 11:00～／14:00～／16:00～ 各回とも約20分
---------------	--

- ・定員：各回先着50名（上映1時間前から発券）
- ・料金：高校生以上100円（中学生以下無料）
- ☆平日のみ団体上映を受付（2日前までに要予約。ただし、休館日を除く）
- ※夏休み期間中の団体予約は水曜を除く平日午前のみ
- ☆夏休み期間上映 7月21日（火）～8月31日（月）
平日2回上映（14：00～／15：00～）
※水曜を除く

★星空たんけん観望会

ハイアマチュア望遠鏡
& 電視観望！

一番星と夏の星座

日時：8月22日(土)

受付開始 18：30

19：00～19：30 天文教室
19：30～20：30 星空観望会



費用：100円（中学生以下無料）
定員：50名（小学生以下保護者同伴）
申込：8月3日(月)～8月21日(金)
水の館 Tel 04-7184-0555



★ソノライフ 星空コンサート

星空に寄り添うカバーソング
やオリジナルソングを
歌とギターとピアノに乗せて



日時：9月5日(土)

開演 ①13:00～ ②15:00～ ※開演1時間前から手賀沼課にて発券開始
300円／定員：50名
※当日の定時上映はありません

手賀沼周辺の イベント情報



手賀沼親水広場（じゃぶじゃぶ池）の 利用期間

利用期間 令和8年7月18日から8月31日までは毎日
9月1日から9月23日までは土日祝日のみ
※メンテナンス日を除く

利用時間 10時～16時

メンテナンス 令和8年8月24日(月) および25日(火)

【注意事項】

- ・じゃぶじゃぶ池は足をつけて遊ぶ施設です。プールではありませんので、泳いだり、水に顔をつけたりしないでください。
- ・足元が滑りやすくなっていますので、お子さんから目を離さないでください。特に岩場の近くではご注意ください。
- ・大雨や台風で土砂が流入した場合など、やむを得ず利用を中止する場合があります。
- ・熱中症警戒アラートや光化学スモッグ注意報等が発令された場合は、利用しないでください。
- ・酒気帯びの方、体調のすぐれない方の利用はご遠慮ください。
- ・周辺の広場でシートやテント等を設置する場合は、周囲の方へのご配慮をお願いします。
- ・所持品は各自で責任をもって保管してください。ごみはお持ち帰りください。
- ・ガラス製品など破損やけがを発生させる危険のある物の持ち込みは禁止します。
- ・ペットを池に入れないでください。

水の館プラネタリウムの番組と

我孫子で見られる星座の情報誌



「H3 ロケット 6 号機」 打ち上げ大成功

補助ロケット不使用のため、
オレンジ色の濃い煙ではなく、
透明感のある鋭い炎がまっす
ぐ噴き出しています。純粋な
液体燃料だけで飛ぶ、美しい
軌跡です。

まるで手賀沼の花火みたいに
打ち上がっているうな～

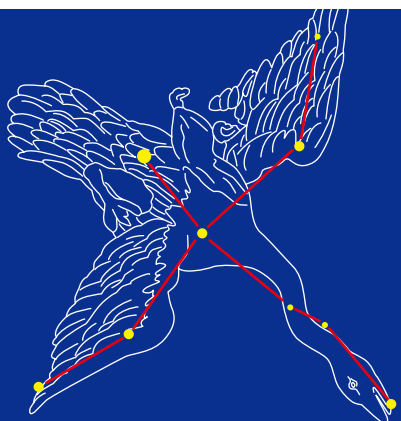


星座の物語 ～夏に見られる星座～

暗い夜空が見られる場所に行くと天の川が最も美しく輝く季節です。天の川を挟むベガ、アルタイル、デネブを結んだ「夏の三角」が星座探しの目印になります。また南の低空には赤い一等星を持つさそり座や、いて座が見られます。機会があれば、天の川が見られるような山や海に足を運び、雄大な星空を楽しんでみてはいかがでしょうか。

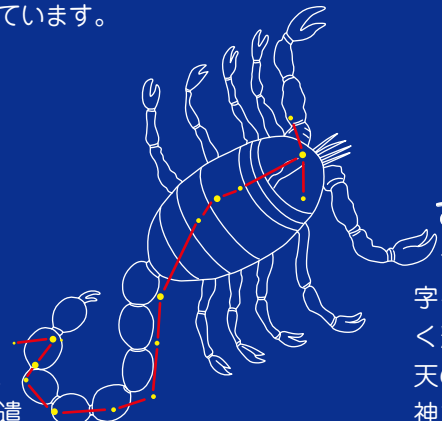
はくちょう座

はくちょう座は、天の川の中に十字の形で大きく広がる美しい星座です。尾の部分に輝く一等星デネブは夏の三角の一つで、天の川に沿って南へ翼を広げて飛ぶ白鳥の姿を表しています。神話では、スパルタの王妃レダに恋した大神ゼウスが化けた姿とされています。



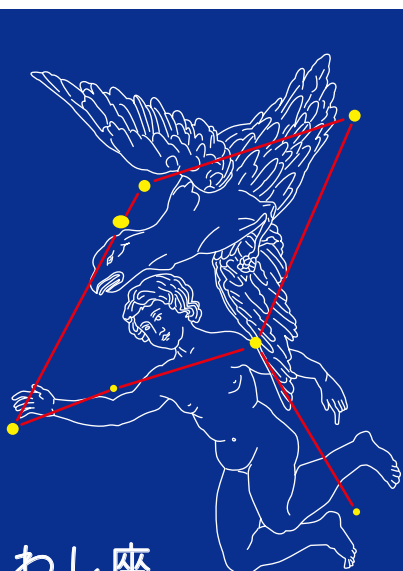
さそり座

さそり座は、南の低空に大きく S 字を描く夏の代表的な星座です。赤く輝く一等星アンタレスが特徴で、天の川の最も濃い部分に位置します。神話では傲慢な狩人オリオンを刺した毒サソリとされ、現在もオリオン座が沈むと入れ替わりで昇ってきます。



わし座

わし座は、夏の三角を形作る一等星アルタイル（彦星）を擁する星座です。神話では大神ゼウスが変身した鷲、または寵愛する美少年を連れ去るために遣わした鷲とされています。天の川の東岸に位置し、翼を大きく広げて天の川に沿って南へ飛ぶ姿が描かれています。



天文イベント

7月31日 みずがめ座δ南流星群が極大

7月31日にみずがめ座δ南流星群が極大を迎えます。この流星群は、夏の夜空を彩る流星の活動の始まりを告げる現象です。2026年は7月29日が満月のため月明かりの影響を受けやすいですが、夜半過ぎから明け方にかけて条件が整えば観測のチャンスがあります。

8月1日～7日 スター・ウィーク

毎年8月1日から7日までは、全国の天文施設や愛好家が星空に親しむイベントを行う「スター・ウィーク」です。梅雨が明けて晴天率が高くなるこの時期は、天の川や夏の三角などの美しい夏の星空をじっくりと観察・撮影するのに最も適した1週間となります。

8月12日～14日 ペルセウス座流星群が極大

年間最大の流星群の一つであるペルセウス座流星群が極大を迎えます。2026年の極大は13日昼頃ですが、12日深夜から13日明け方が一番の見頃です。今回は月明かりの影響が全くない「新月期」にあたるため、暗い流星まで捉えられる最高の観測条件です。

9月 宵の金星が最大光度

日の入り後の西の低空で「宵の明星」としてまばゆく輝いている金星が最大光度を迎えます。9月は夕暮れの空でひととき明るさを増し、肉眼でも圧倒的な存在感を放ちます。望遠鏡で観察すると、月のように細く欠けた美しい三日月型のシルエットを楽しめます。

星空ギャラリー 今夜、星をみたくなる！

水の館プラネタリウムの入り口奥にある番組テーマに沿った展示スペースです

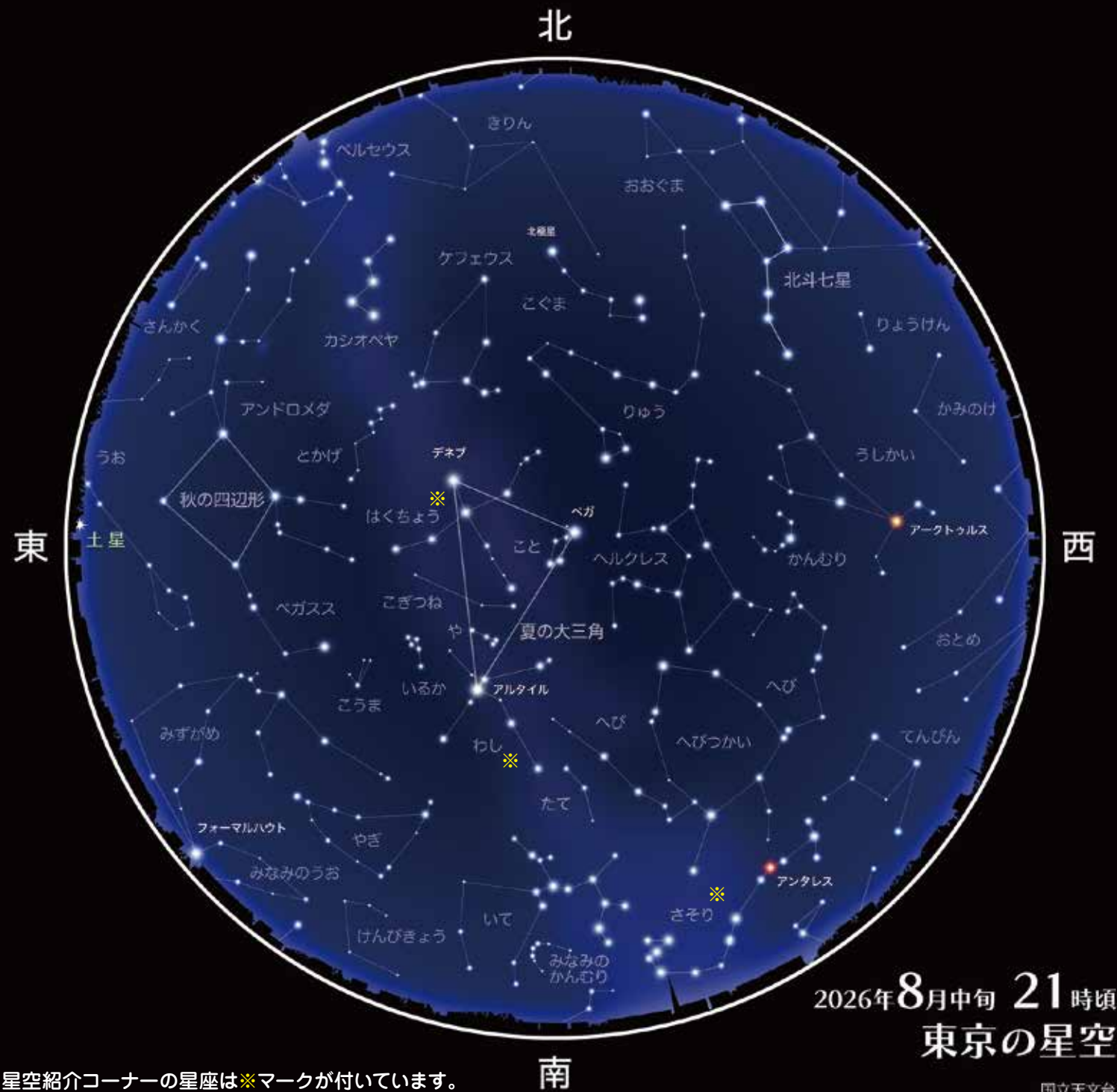


最新の H3 ロケット 6 号機の秘密から、夏の三角、金星・木星の大輝き、そしてペルセウス座流星群まで！2026 年夏の星空の主役たちを楽しく解説。夏休みの自由研究のヒントも満載です。

展示構成：株式会社きら



展示イメージ



星空紹介コーナーの星座は※マークが付いています。

2026年8月中旬 21時頃
東京の星空

国立天文台

天文 ニュース

日本の宇宙開発の再起！ 「H3 ロケット 6 号機」打ち上げ大成功

JAXA は 2026 年 6 月 12 日、新型基幹ロケット「H3」6 号機を種子島から打ち上げました。側面の補助ロケットを一切付けない、コストを最も抑えた新形態での初飛行に見事大成功。日本の宇宙ビジネスを加速させる歴史的な大快挙となりました。

星空 ミニクイズ



日本のロケットの名前に出てくる「H」の意味は？

- ① 高い (High : ハイ) とところへ行くの「H」
- ② 星 (Hoshi : ほし) を目指すの「H」
- ③ 水素 (Hydrogen : すいそ) を燃やすの「H」

答えは水の館プラネタリウム入り口付近にあります

今号のスタンプ

スタンプは水の館プラネタリウム前にあります。